

平成31年3月4日

S.E.N.S の会北海道支部会員の皆様

S.E.N.S の会北海道支部会
会 長 室橋 春光

平成31年度 総会研修会 ご案内

向寒の候、皆様におかれましてはますますご活躍のことと思います。

さて、来る4月14日に下記の要領で春期特別研修会を開催いたします。今回は、北海道大学の関先生をお招きし、「読みに困難のある子どもの理解と支援」と題し、読み困難の基礎的理解、様々な検査等、そして通常の学級でもできる支援までお話いただく予定です。実際の検査についても演習を通して触れていただきます。「T式ひらがな音読支援の理論と実践～ディスレクシアから読みの苦手な子まで～」という本を執筆され、それについてもご紹介いただきます。当日、特別に著者割引で購入することもできるそうなので、ぜひご検討ください。お忙しいこととは思いますが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1、日時 2019年4月14日(日) 研修会 10:00～16:00 (受け付けは9:45～)
総会 16:15～16:30
- 2、場所 札幌市生涯学習センターちえりあ 2階大研修室 (詳しくは裏面地図参照)
- 3、内容 「読みに困難のある子どもの理解と支援」
講師：関 あゆみ氏 (北海道大学 S.E.N.S-SV)
10:00～12:00 講義「基礎編」
13:00～16:00 講義「具体的対応編」
16:15～16:30 総会
- 4、参加費 1,000円 **先着100名！ 早めのお申し込みを！**
- 5、留意点
会員外の参加もOKです。お近くの方をお誘いください。
お申し込みいただき、参加できない場合のみお返事します。
1日参加で、更新ポイント2P 交付します。**時間の測れる物(スマートフォン等でも可)をご用意ください。**

◇申込方法◇

下記の専用申し込みフォーム(QRコード)までお願いします。スマホからの登録も可能です。

<https://form1ssl.fc2.com/form/?id=83ac086fdc46fdd0>

お名前・ご所属・役職・連絡先アドレス等を入力してください。
研修会参加申し込みチェックを付け、お問い合わせ内容に
「**総会研修会参加**」と明記してください。申し込みフォームでの
ご登録が難しい場合は、同じ内容を以下の連絡先までお送りください。



S.E.N.S の会北海道支部 事務局 山下 公司宛
E-mail senshokkaido@yahoo.co.jp
FAX 011-853-1378 (南月寒小学校)

<申込締切は、4月5日(金)とします。>

◆S. E. N. S の会総会研修会 会場案内図◆



地下鉄をご利用の場合
地下鉄 東西線:宮の沢駅下車
地下直結通路:徒歩約 5 分
(大通駅～宮の沢駅:約 15 分)

車をご利用の場合
札幌中心部より約 25～30 分

駐車場

西友宮の沢店駐車場と共用(640 台収容可能)

駐車料金 1 時間無料。以降、30 分毎に 100 円

(注)ちえりあをご利用される方は、ちえりあ内駐車券認証機を通すと、さらに 1 時間無料。

～S. E. N. S とは～

「特別支援教育士」“Special Educational Needs Specialist”略称：“S.E.N.S”（センス）は、特別支援教育士資格認定協会が認定する LD・ADHD 等のアセスメントと指導の専門資格です。

特別支援教育士〔S.E.N.S〕の資格を取得するには、①一般社団法人日本 LD 学会の正会員であること② LD・ADHD 等の関連職種に所定の時間以上従事していること等が条件で、その上に、③協会が主催する養成セミナーを受講して、規定のポイントを修得することが求められます。現カリキュラムでは、概論、アセスメント、指導、特別支援教育士の役割、実習の 5 つの領域から合計 36 ポイントを修得することになっています。

さらに、協会では、特別支援教育士〔S.E.N.S〕の資格を取得して 2 年以上経過した人の中から、LD・ADHD 等の研究・指導実践に優れている人、各地域で LD・ADHD 等の教育・支援活動の中心となっている人に、「特別支援教育士スーパーバイザー〔S.E.N.S-SV〕」の資格を授与しています。

協会では、S.E.N.S-SV を、専門家チームの一員として、LD・ADHD 等のアセスメントや個別の指導計画の立案・実施に関して周囲の人たちに指導助言でき、その地域の特別支援教育のリーダーとして十分な実践歴を持つ人材、つまり、特別支援教育の「真のプロフェッショナル」として位置づけています。

北海道内には 2019 年 3 月現在、118 名の S.E.N.S 及び S.E.N.S-SV がいて、教育、心理、福祉、医療、研究機関等それぞれの分野で活躍しております。